

平成20年度 川崎市立小・中学校教頭昇任選考（チャレンジ教頭）実施要領

川崎市教育委員会

- 1 選考対象職
市立小学校・中学校の教頭職
- 2 選考対象者
川崎市立学校（小、中、高、特別支援学校）の総括教諭、教諭、養護教諭
- 3 選考予定者数
昇任教頭予定者の10%程度
- 4 資格要件
 - (1) 応募資格
 - ①平成20年4月1日現在50歳未満で、教員経験が15年以上、本市在職10年以上の者
 - ②所属長の推薦の有無は問わない
 - (2) 応募できない者
 - ①地方公務員法第28条第2項の規定により休職中の者
 - ②地方公務員法第29条第1項の規定により過去5年以内に懲戒処分を受けた者
 - ③行政の指導主事
- 5 選考方法
 - (1) 第1次選考
小論文により選考
 - (2) 第2次選考
個人面接により選考
- 6 選考委員会
教育委員会事務局に選考委員会を設置し、選考を行う。
選考委員会の委員は、次に掲げる職にある者をもって充てる。
 - (1) 教育長
 - (2) 職員部長
 - (3) 教職員課長
 - (4) 教職員課主幹
 - (5) 教育委員

※委員長は教育長にある者を、副委員長は職員部長にある者をもって充てる。
※選考委員会は、応募者の個人情報と保護するとともに論文審査は名前を伏せて番号で行うなど、選考の審議も非公開とする。
- 7 合格者の発表
第1次選考の結果は12月中旬までに所属長を通じて本人に連絡
最終結果は、3月中旬までに所属長を通じて対象者に通知

8 選考日程

- 9月上旬 通知文・実施要領・応募用紙・推薦書の送付
- 11月上旬 応募の締切／小論文テーマ送付
- 12月上旬 小論文締切
- 12月中旬 第1次選考結果の通知
- 12月下旬 第2次選考(個人面接)の実施
- 3月中旬 第2次選考結果の通知
- 3月下旬 教頭内示

9 選考結果の開示

- (1) 第1次選考結果終了後、受験者本人(合格者は除く)の申し出に基づき、ランクを開示します。
- (2) 開示請求の受付け期間は、第1次選考結果の通知を受け取った日から2週間以内に、受験番号、所属校、氏名を記載した書面と返信用小封筒を同封し、教職員課人事担当へ送付すること。

(様式1)

チャレンジ教頭応募用紙

所属校名	川崎市立	学校	学校 長 確 認 欄	校長名
ふりがな 応募者名				印

生年月日	昭和	年	月	日	生まれ () 歳	平成20年4月1日現在
------	----	---	---	---	-----------	-------------

応募理由									
経歴 (川崎市立学校 のみを記入)	年	月	日	～	年	月	日	年間	学校
	年	月	日	～	年	月	日	年間	学校
	年	月	日	～	年	月	日	年間	学校
	年	月	日	～	年	月	日	年間	学校
過去3年間の校 務分掌、学年及 び過去の研究会 等を記入	年度	学年及び主 任・担任の別	校務分掌	研究会及び研修員等経歴					
	平成19年			年～	年(年間)				
	平成18年			年～	年(年間)				
	平成17年			年～	年(年間)				

(様式2)

チャレンジ教頭推薦書

年 月 日

(提出先) 教育委員会職員部教職員課長

(推薦者)川崎市立

学校

校 長

印

チャレンジ教頭実施要領の規定により応募者を推薦します。

所 属	学 校	ふりがな 応募者の 氏 名	
生年月日	昭和 年 月 日 (歳)	職 種 名	
担任学級		担当教科	
校務分掌		特別活動等	
勤続年数	年 (年採用)	現任校赴任 年月日	年 月 日から
推 薦 の 理 由 ・ 内 容			

※ 推薦理由を1枚にまとめ、厳封して親展扱いで応募者にお渡してください。